

第2号議案資料

平成26年度

事業報告書

社会福祉法人 東湖園
法人本部
特別養護老人ホーム東湖園
通所介護センター東湖園
居宅介護支援事業所東湖園
在宅介護支援センター東湖園
グループホーム百歳万歳
あかつき保育園

〒311-1504

茨城県鉾田市安房1670-12

TEL 0291-33-6700

FAX 0291-33-3837

E-mail tokoен@jasmine.ocn.ne.jp

H P <http://www.tokoен.hello-net.info/>

目 次

I	社会福祉法人東湖園総括	．．．．． 3 ページ
II	各事業所の事業報告	．．．．． 5 ページ
1	特別養護老人ホーム東湖園	．．．．． 5 ページ
	①サービス基本方針	
	②本館介護室	
	③新館介護室	
	④介護室共通項目	
	⑤医 務 室	
	⑥厨 房	
	⑦相 談 員	
	⑧消防訓練について	
	⑨職員研修について	
	⑩各種実績一覧表等	
2	通所介護センター東湖園	．．．．． 25 ページ
3	居宅介護支援事業所東湖園	．．．．． 27 ページ
4	銚田市在宅介護支援センター東湖園	．．．．． 29 ページ
5	グループホーム百歳万歳	．．．．． 32 ページ
6	あかつき保育園	．．．．． 37 ページ
7	あかつき児童クラブ	．．．．． 41 ページ

I 社会福祉法人東湖園

1 総 括

地域の社会福祉の発展に貢献できるサービスを展開する

東湖園では26年度においても3名の介護支援専門員と5名の介護福祉士を輩出することができました。

施設サービス及び居宅サービスのいずれにおいても、サービスの質を確保していくためには、サービスを提供する人材の確保と資質及び専門性の向上が非常に重要な課題であり、今後も介護職員等に対し、積極的に研修に参加するなどし、資格取得やスキルアップを目指してゆきたいと思えます。

近年では高齢化の進展とともに、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯の増加しており、高齢者の「孤立死」という痛ましいニュースが後を絶ちません。

また、高齢者に対する虐待、高齢者の閉じこもり、増加する認知症高齢者への対応、いざという時の救援体制の構築など、高齢者に関わる様々な問題が生じています。こうした中で、ひとり暮らしの高齢者が、住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けるためには、介護保険等の公的サービスだけではなく、地域全体で高齢者を見守る仕組みの構築が不可欠です。即ち、地域コミュニティと高齢者一人ひとりの繋がりが重要となります。

当園では、毎月高齢者世帯、一人暮らしの方の自宅を訪問し、安否確認を行いました。今後も、一人暮らしの高齢者やその家族が安心して生活できるように行政や地域住民等と連携し、地域の高齢者を日々見守っていくと共に、ご家族様とも随時連携し、サービスを提供していきます。地域福祉の一翼を担うことが東湖園のひとつの使命であると考えており、安心して、楽しく、親切がいっぱいで笑顔に満ちあふれた東湖園を目指していきます。

また、あかつき保育園も地域に根付き順調に園児が増えております。今後も人間として基本的な姿勢である「徳」を、身につける教育を特徴として努力していきます。

最後に本報告書は、平成26年度における特別養護老人ホームをはじめ、各在宅福祉サービス、保育園についての事業活動と利用者の状況についての報告書です。サービスの提供内容こそ違うものの、それぞれのサービスを提供する中で、各々の利用者に対して献身した職員の様子をご理解いただければ幸いに思えます。東湖園の利用者はもとより、広く地域、社会の声に対して常に耳を傾ける姿勢を持ち続け、今後とも地域の社会福祉の発展に貢献できるサービスを展開できるよう努力いたします。

地域の皆様、ボランティアの皆様等さまざまな方からたくさんのご支援を頂き、生きる喜び、生きる勇気が利用者に届いております。これからもたくさんのご支援をお受けできますよう、開かれた東湖園であることをお約束いたします

2 個別課題に対する報告

(1) 経営方針の明確化

法人の経営方針を明確にし、その方針に基づいた中長期方針を打ち出しました。更に、創立時からあった「東湖園憲章」を施設の基本方針として初心忘れることなく引き継ぎ等で唱和し、「利用者中心のサービスの提供」をすることを啓発しました。方針の下、同じ目標に向け一丸となってさらなる努力をしております。

(2) 加算体制を整備し経営の安定を図る

介護報酬改定により新たな加算体制が整備されました。職員の専門性等の向上を図り加算体制の整備を行いました。

(3) 職員の資質の向上、専門性を高める

施設内外での研修への参加はもちろん、資格取得を奨励し職員の資質の向上を図りました。

(4) 管理体制の強化

開設20年を超え設備機器の劣化による不具合の発生を予防するため、設備管理の徹底と、コスト削減の一環として太陽熱エネルギーを利用した設備も導入している。燃料費の削減とCO₂の排出量の削減を見込む「人と環境にやさしい」東湖園を目指しました。

(5) 福利厚生等についての検討

全国的に難しいと言われている福祉職員（介護、看護）の採用の問題は、今後もしばらく続きそうであり、東湖園においても「魅力ある働きやすい職場作り」を重点項目の1つとして考えていかなければなりません。職員の定着率のますますの向上を図るためにも、その対策の1つとして職員の福利厚生を充実させる検討を継続していきます。

Ⅱ 各事業所の事業報告

〔特別養護老人ホーム東湖園〕

1. サービス基本方針

特別養護老人ホーム東湖園では施設のご利用者様一人ひとりがその人らしく、安心し、ゆとりを持って生活をしていただけるよう、画一的なケアサービスの提供というスタイルではなく、ご利用者様に寄り添いながらそのニーズを丁寧に確認し、生活全体を支えていくというスタイルで、サービス体制やその内容を明確に示し、ご利用者様個々の残存機能を生かしながら施設での生活を楽しんで頂く為、さらに尊厳を持って自己決定の権利を尊重した生活を送っていただけるよう配慮している。そしてこのニーズに基づいた個別サービスの提供を行う事が出来るよう職員の専門性の向上に努め、組織間の連携強化を図り、ご利用者様の意欲的な生活を生み出すことを目指している。

2. 本館介護室

①食事について

楽しい雰囲気です食事を提供し、摂取量が少ない方には代替品を用意し、食べない方には時間をずらして食べて頂くなど行い栄養確保に努めました。

②入浴について

入浴の時間を気にせずゆっくりと入浴出来るように努めました。また、入浴の出来ない方は清拭等を行い清潔保持に努めました。

③排泄について

オムツ外しをする為排泄データを取り、個々にあった時間にオムツ交換やトイレ介助を行い、不快感を和らげるように努めました。

④リハビリについて

個別リハビリ計画書を作成し、リハビリを実施しました。また、生活の中におしぼりやエプロンたたみなどを取り入れ、残存機能の維持・向上に努めました。

⑤行事・園外活動について

行事では園熟さんよりアンケートを取り入れ、希望に添った行事を実施し、生きがい作りに努めました。

園外活動については、家族会の協力のもと、希望先のアンケートをとり、園熟さんの意向や満足度についても確認し、実施する事が出来ました。

誕生会では、月一回あかつき保育園園児が来園され、歌やお遊戯の発表や手作りのプレゼントを頂き、交流を深める事が出来ました。また、おやつには季節にあった手作りのものを提供し、季節感を味わって頂く事が出来ました。

⑥看取りケアについて

看取りケアを実施し、安心して過ごして頂く事が出来ました。

⑦事故防止について

施設内における危険予知訓練等の研修や事故後の対応等寮母会議で検討し、再発防止に努めました。

⑧年間行事について

- 4月 桜花見（東湖園園内）
- 5月 菖蒲湯、端午の節句（草餅作り）
- 7月 七夕祭、納涼際
- 8月 スイカ割り
- 9月 お月見、敬老会
- 10月 お月見、運動会、
- 12月 ゆず湯、クリスマス会
- 1月 新年会、塔ヶ崎観音様参拝
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り

※毎月誕生会を実施（あかつき保育園児に来園して頂き、歌や踊りを披露して頂く。）

※地域催し随時参加

3. 新館介護室

(1) 個別ケア（ユニットケア）について

① 24時間シート作成について

24時間シートを作成し、園熟さん一人一人の生活のリズムの把握に努めました。

② 起床・就寝について

その日の体調に合わせ、いつもよりゆっくり起きて頂いたり、ゆっくり休んで頂いたりと園熟さんのそれぞれのリズムで行いました。

③ 口腔ケアについて

誤嚥の危険性、感染症を防ぐ為に、手洗いや手指消毒、食後のうがい等を励行し、園熟さんの健康管理等に努めました。

④ 排泄について

園熟さん一人一人の排泄データを取り、個々にあった時間でのトイレへの声かけや誘導を行い、おむつ外しに取り組みました。

オムツ交換でも、オムツ交換しているのが分からないようにする為、エコバックに必要物品を入れ、実施することでプライバシーの保護に努めました。

⑤ 食事について

食事時間は園熟さんのペースに合わせ、個々の生活習慣を大切にしました。

また、食事の匂いを感じて頂けるよう、園熟さんの目の前でご飯を炊き、おかずを取りわけのを手伝っていただきました。食器や湯のみは、瀬戸物を使用したり、自分の箸や湯のみを使い、家にいるような雰囲気作りに努めました。刻み食の方についても、初めから一律に刻むのではなく、その日の身体の状態や意向を踏まえながら行いました。

⑥ 入浴について

マンツーマン入浴を行い、園熟さんにゆっくりと入浴時間を楽しんで頂けように努めました。

また、皮膚の疾患や体調不良の方は、代替日を設けるなどして、園熟さんの体調に合わせた入浴ができるよう配慮しました。

⑦ リハビリについて

個々に応じたリハビリテーション計画書を基に、東湖園独自のリハビリ体操や食前体操を行い、機能の維持・向上を目指しました。

また、日常生活の中で、園熟さん自ら洗濯たたみやおしぼりたたみ、花の世話（水やり）等の生活リハビリにも取り組みました。

⑧ ユニット費について

各ユニットにおいて園熟さんの意向を踏まえながら、植木鉢や野菜の苗を購入し、日々の水やり等を手伝ってもらい、成長を共に楽しみました。誕生会では、季節の食材を活用し、おやつ作りを行い、各ユニットに特色を出すことができました。

⑨行事・クラブ活動について

園外活動においては、家族会と協力しながら、行事の前後にアンケートを実施して、園熟さんの意向や満足度についても確認し、実施することができました。

また、以前より続いている音楽療法や、手芸、カラオケ等を行い、園熟さんに生きがいをもって頂けるよう努めました。

⑩地域交流について

園外に出て、市の敬老会や音楽祭など地域の行事にも積極的に参加したり、舞踊やフラダンス、歌謡曲のボランティアを受け入れ、園熟さんが心を躍らせるような楽しみを味わって頂きました。また、あかつき保育園の行事にも参加し園児との交流を深めることができました。

⑪満足度調査について

施設サービス利用に関するアンケートを実施して、ご希望内容を把握し、活動内容に取り入れてゆくことで楽しく感じて頂くことができました。

また、園熟さんやご家族のご意見を真摯に受け止め、職員間で話し合ったことで、質の向上につなげる事ができました。

(2) リスクマネジメントについて

施設内においての危険予知訓練等の研修を行いました。

事故後もなぜ起きてしまったかを、毎月実施している寮母会議で検討し、ヒヤリハット報告書を提出し、情報を共有することで再発防止に努めました。

感染症対策でも、各ユニット内に必要物品を設置することで、早急に初期対応を行うことができ、園熟さんの症状が重篤化することなく対応することが出来ました。

(3) 看取りケアについて

園熟さん、ご家族様の意向を最優先した看取りケアを実践する為に、状態が重篤でない時期にも、定期的にご家族様への情報の提供を行い、他職種共同のもと1名の園熟さんの終末期のお世話をさせて頂きました。また、現在も3名の園熟さんの看取りケアを行っています。

(4) 年間行事について

平成 26 年度 行事实施状況について

月 日	行 事	内 容
4月8日・4月10日	桜見学・外食（園外活動）	銚田市運動公園にて桜を見学し、坂東太郎・はま寿司にて昼食を召し上がる。
4月9日	園内の桜見学	施設内の桜を見学し、おやつに手作りの焼きうどんを召し上がる。
4月30日	こいのぼり見学（園外活動）	霞ヶ浦ふれあいランドにて、こいのぼりを見学する。
5月3日～5月6日	菖蒲湯	菖蒲を入れ、入浴する。
5月8日	柏餅づくり	草餅の柏まんじゅう作りを行う。
5月25日	ほこたっ子フェスティバル見学	子供達のダンスを見学する。
6月9日～6月13日	香り湯（入浴剤）	温泉のもと（入浴剤）を入れ、園熟さんにリラックスして頂く。
6月下旬～7月7日	七夕飾り	園熟さん一人一人に願い事を書いてもらい、七夕飾りを行う。
7月15日	おやつ作り	各ユニットごとに季節の食材を使用し、おやつ作りを行う。
7月19日	納涼祭	夜店の食べ物を召し上がってもらったり、盆踊りして楽しむ。
8月5日	スイカ割り	スイカ割りを行う。
8月21日	塔ヶ崎観音様参拝	観音様の参拝に行く。
9月8日	十五夜	十五夜の団子を作り、ユニット内に飾る。
9月18日	敬老会	敬老の祝い・各種ボランティアによる余興 家族会協力の下、昼食に刺身を提供し、召し上がってもらう。
9月27日	あかつき保育園運動会	あかつき保育園の運動会に参加する。
10月6日	十三夜	十三夜の団子を作り、ユニット内に飾る。
10月9日	運動会	本館と合同で中庭で実施する。
10月13日	うまかつフェスタ見学（園外活動）	鹿島灘海浜公園へ見学に行く。
10月24日	いも煮会	あかつき保育園のいも煮会に参加する。
10月26日	市民音楽祭見学（園外活動）	音楽祭を見学する。
11月12日	おやつ作り	各ユニットごとに季節の食材を使用し、おやつ作りを行う。
12月22日～12月24日	ゆず湯	ゆずを入れ、入浴する。
12月25日	クリスマス会 忘年会	職員の余興やゲーム等を行い楽しむ。
1月9日	新年会	各ユニットで、福笑い、カルタ、だるま落とし等のレクリエーションを行う。また手作りのおやつを召し上がってもらう。
1月21日	塔ヶ崎観音様参拝	観音様の参拝に行く。
2月12日	節 分	魔除け作成し、豆まきを行う。
2月12日	あかつき保育園発表会見学	保育園児の発表会の見学に行く。
3月3日	ひな祭り	各ユニットで、お菓子作りを行う。
<p>毎月、誕生会を実施し、誕生者を祝う。またおやつに季節の食材を使用した職員手作りの料理やおやつを召し上がっていただく。 各ユニットで、ベランダを活用し、野菜の苗や、花を植え、園熟さんにお世話をして頂く。また、ゴーヤ・アサガオ。風船がずらにてグリーンカーテンを作成しました。</p>		

4. 介 護 室 (共通項目)

(1) 施設介護サービス計画の策定

施設介護サービス計画の策定には、ご利用者様個々の深い心理面にも着目し、ニーズの把握や課題を明らかにし、個別サービス計画を作成・実現・確認・改善をしました。

(2) 園外活動について

外出や外食などの実施については、ご利用者様と地域の交流という点のみだけでなく、当施設が地域に開かれたものであり、地域福祉の拠点としての役割を発信する機会として捉え、ご利用者様の希望や身体状況に応じ計画をし、ご利用者様の家族やボランティアの協力を得ながら実施しました。

(3) クラブ活動、レクリエーションについて

ご利用者様のクラブ活動、レクリエーションについては、ご利用者様の要介護度や認知症の状態に応じてプログラムを企画・立案しました。折り紙、書道など季節感を大切に、時にはボランティアの協力を得ながら行いました。

(4) 苦情処理について

ご利用者様、ご家族様からのサービスに対する苦情の対処については、「苦情対応マニュアル」に基づき苦情解決担当者により適切な解決を図りました。

(5) 介護事故予防対策

施設内で起こった事故については、事故の起こった背景、業務体制、生活環境の不備などに起因する事があり、これらを丁寧に確認する事を行い再発防止に努めました。また、その後の状況を追跡、防止策の効果を確認し、同様の介護事故が発生しないよう対応しました。

(6) 感染防止対策

感染症については、感染症対策委員会を設置し、マニュアルを作成し感染症の発生と拡大を抑えました。

(7) 認知症高齢者への専門的なケアの実施

認知症ケアの質の向上を図る為、認知症行動、心理症状への対応等、専門的なケアが行えるよう研修を実施しました。

(8) 地域社会との連携

お話ボランティアをはじめ、手芸ボランティア、書道ボランティア、音楽療法ボランティアなど多くのボランティアの協力により、ご利用者様と地域の交流を図る事ができました。また、ご利用者様の家族や地域の方々に対して、施設内外の行事や活動状況のお知らせを行い広く施設の広報を行いました。

5. 医 務 室

園熟さんが急に体調を崩し入院や急変し亡くなる事が多い一年でした。特に夜間帯に多くみられ、対応については病院へ相談し、その後、受診や入院となったケースも多くみられました。異常の早期発見、対応の仕方の大切さを痛感させられました。

また、施設での終末期をご希望されるご家族様もいらっしゃり、毎日の変化・バイタルサイン等をその都度説明を行いました。園熟さんの苦痛や家族の不安の軽減に努め、安らかな終末を迎えられるよう配慮致しました。

日々の業務の中で他職種へ異常時の対応や病院との連絡方法について確認しながら行うと共に、ご家族様へのこまめな状況説明も行い、安心してご利用頂ける施設作りに努めました。

穏やかな日常生活を送れるように医療情報提供、感染防止対策、健康管理を重点に下記の項目を実地しました。

- (1) バイタルチェック (検温、脈拍)・・・・・・・・ 毎日実施
 血 圧 測 定・・・・・・・・・・・・・・・・ 毎週日曜日実施
 体 重 測 定・・・・・・・・・・・・・・・・ 毎月一回実施

- (2) 健康診断
 4 月 入所者及び職員の健康診断
 1 0 月 入所者の健康診断、職員の腰椎健診 (介護職のみ)
 夜勤者の健康診断

- (3) 歯科検診
 H 2 6 年 5 月 1 9 日 1 回実施

- (4) インフルエンザ予防接種
 1 0 月半ばから 1 1 月下旬にかけて入所者、職員実地

- (5) リハビリテーション
 理学療法士指導のもと、毎月第 2、4 火曜日実地。
 それ以外の日は各利用者に合わせて日常生活訓練を適宜実施。

- (6) 受診状況 (実人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本館	41	21	23	10	9	19	26	13	10	8	12	18
新館	14	11	4	4	11	9	10	10	9	6	8	5

(7) 入院状況

	4月1日～9月30日	10月1日～3月31日
本館	12名	12名
新館	6名	3名

(8) 職員研修

情報・サービス向上委員会との連携

- ・バイタルサイン（血圧測定）について

感染症対策委員会と連携

- ・職員会議のときに毎月有熱者、入院者について情報提供実施。

褥瘡委員会との連携

- ・褥瘡のある入所者の現状報告、対応について情報提供実施。

看取り委員会と連携

- ・日々の全身状態報告

6. 厨 房

(1) 基本方針

家庭の味を基本とし、日本独特の四季に応じた食事を提供する事により、味だけでなく雰囲気からも食事を楽しんで頂ける形式を作りました。また、栄養マネジメントを実施し、ご利用者様の栄養管理を徹底し、元気に生活して頂けるようにしました。衛生管理面にも気を付け、食中毒を出さない管理をしました。

(2) 業務内容

- ① 身体計測と科学的データを基に他職種を交え栄養所要量の検討。
- ② 加齢に伴う身体状況の変化による咀嚼力低下に応じた細かいケアの充実。
- ③ 食事制限がある方等には、特に注意を払い不満を持たないような献立作成の検討。
- ④ 配膳、下膳、介助、嗜好調査等によってご利用者様とコミュニケーションを深め、心のふれあう食生活環境の構築。

(3) 利用者様の食事形態について

○現在の食事形態

(本館：合計56名、入院者 1名 入所：49名 短期 8名)

常食	常食きざみ	常食小きざみ	全粥	全粥きざみ
16	2	1	5	10
全粥小きざみ	全粥ペースト	ペースト	流動	合計
8	3	5	6	56

(新館：合計34名、入院者 0名 入所：30名 短期 4名)

常食	常食きざみ	常食小きざみ	全粥	全粥きざみ
20	2	1	0	8
全粥小きざみ	全粥ペースト	ペースト	流動	合計
1	2	0	0	34

○主食区分

(本館：合計56名、入院者 1名 入所：49名 短期 8名)

常食	全粥	ペースト粥	流動	合計
19	26	5	6	56

(新館：合計34名、入院者 0名 入所：30名 短期 4名)

常食	全粥	ペースト粥	流動	合計
23	11	0	0	34

○副食区分

(本館：合計56名、入院者 1名 入所：49名 短期 8名)

常菜	きざみ	小きざみ	ミキサー	ペースト	流動食	合計
21	12	9	0	8	6	56

(新館：合計34名、入院者 0名 入所：30名 短期 4名)

常菜	きざみ	小きざみ	ミキサー	ペースト	流動	合計
20	10	2	0	2	0	34

(4) 嗜好調査実施結果

①実施状況

	本館	新館
調査人数	22名	17名

②特養で好まれる献立

- ・主食 寿司・いなり寿司
- ・主菜 煮魚・焼き魚・刺身・焼肉・煮物
- ・おやつ まんじゅう・ケーキ・果物

- (5) 喫茶コーナーについて
ご利用者様と共に手作りおやつを作りました。ホットケーキ、クレープ、焼きそば、お好み焼き、プリンアラモード等を召し上がって頂き、食の楽しさを感じて頂きました。
- (6) 通所介護センターについて
プリン・饅頭・煎餅等の手作りおやつを提供しました。また手打ちそばやうどんを作り、とても喜んで召し上がって頂きました。
- (7) 選択メニューについて
年に1～2回程度、ご利用者様に希望のメニューを選んで頂く選択メニューを実施しました。25年度は和菓子バイキングやおはぎバイキングを行い、とても喜んで頂きました。
- (8) 行事食について
毎月お好みメニューや誕生日食を行いました。その他に正月・敬老会は折詰弁当箱を使用して昼食の提供をしたところ、「外食の様な豪華な気分を味わう事が出来た。」と喜んで頂く事が出来ました。

7. 相 談 員

- ① ご利用者様の状況に変化が生じた時や、必要に応じご家族様に電話や面会時に対応しました。
- ② 各種行事案内等その都度連絡をしました。
- ③ ご利用者様の預かり金に関しては、面会時等にご家族様に報告しました。
- ④ ご利用者様やご家族様との信頼関係が築けるよう出来るだけ多く声をかけました。
- ⑤ ボランティアの受け入れを行い、施設を理解していただけるよう努力しました。
- ⑥ ショートステイの稼働率向上のため、居宅介護支援事業所のケアマネージャーとの情報交換や連携に努めました。
- ⑦ 家族会（ぬくもり会）納涼祭バザー等家族会との連絡調整に努めました。
- ⑧ 施設見学希望者には、施設の雰囲気と実際の環境を実感していただける様対応してきました。
- ⑨ 定期的に入所判定会議を開催し、それに従って順次入所対応の働きかけを行いました。
- ⑩ 入所待機者には、定期的に電話連絡をし、対応しました。

8. 消防訓練について

総合訓練では、特に自力避難困難者の誘導や救出訓練、夜間における避難及び初期消火及び通報訓練に重点を置き実施しました。

9. 職員研修について

施設内研修だけでなく、施設外で開催される研修にも積極的に参加し、習得した知識は施設で情報を共有し、今後の業務に生かせるよう努めました。

10. 各種実績一覧表

各種実績表については以下のとおり

- ・短期入所事業実績
- ・市町村別入居者数
- ・入居者要介護度別一覧表
- ・外出、外泊、面会等実績
- ・年齢別入居者状況
- ・在籍期間状況
- ・日常生活について（食事形態、排泄状況、入浴状況、洗面更衣状況、移動状況）
- ・介護体験受入状況
- ・ボランティア受入状況
- ・行事食
- ・施設内研修一覧表
- ・施設外研修一覧表
- ・事故ヒヤリ報告書
- ・防災研修実施報告書

短期入所事業実績

	本館(定員10名)			新館(定員10名)		
	利用日数	延べ利用者数	新規利用者数	利用日数	延べ利用者数	新規利用者数
4月	300	334	3	300	229	3
5月	310	314	2	310	257	2
6月	300	302	0	300	242	2
7月	310	257	2	310	232	0
8月	310	282	0	310	223	3
9月	300	271	0	300	222	2
10月	310	283	3	310	266	0
11月	300	327	1	300	235	2
12月	310	316	0	310	278	0
1月	310	269	1	310	266	4
2月	280	256	0	280	194	0
3月	310	275	0	310	251	2
合計	3,650	3,486	12	3,650	2,895	20
月平均		291	1.0		241	1.7

市町村別入居者数

	本館	新館
鉾田市	49	28
小美玉市	0	1
日立市	0	1
合計	49	30

入居者要介護度別一覧表

	本館(定員50名)		新館(定員30名)		備考
	男性	女性	男性	女性	
要介護1	0	0	0	1	平均介護度 本館男性 4.0 本館女性 3.8
要介護2	1	7	0	4	
要介護3	1	9	1	6	
要介護4	3	9	3	8	
要介護5	3	16	1	6	新館男性 4.0 新館女性 3.6
合計	8	41	5	25	

外出・外泊・面会等実績

(本館)

	1~2回	3~5回	5回超	10回以上
外出	3	3	1	1
外泊	3	0	0	0
(回数) 面会	0~5回	6~15回	16~30回	30回超
	30	14	4	2

(新館)

	1~2回	3~5回	5回超	10回以上
外出	9	3	1	1
外泊	3	1	0	1
面会	0~5回	6~15回	16~30回	30回超
	15	6	3	5

年齢別入居者状況

	本館		新館		備考
	男性	女性	男性	女性	
～64歳	0	1	1	1	最高年齢 本館 男性 88歳 女性 102歳
65～69歳	2	0	0	0	
70～74歳	1	1	1	1	新館 男性 92歳 女性 104歳
75～79歳	1	3	0	1	
80～84歳	3	6	2	3	最低年齢 本館 男性 65歳 女性 61歳
85～89歳	1	11	0	5	
90～94歳	0	10	1	9	新館 男性 64歳 女性 53歳
95歳～	0	9	0	5	
合計	8	41	5	25	

在籍期間状況

	本館		新館		備考
	男性	女性	男性	女性	
3ヶ月未満	0	3	0	3	
3ヶ月～1年未満	4	7	3	6	
1年～2年未満	0	4	1	2	
2年～3年未満	2	10	0	4	
3年～4年未満	0	0	0	1	
4年～5年未満	1	5	0	4	
5年以上	1	12	1	5	
合計	8	41	5	25	

日常生活について

(1) 食事形態

		自立	要介助				その他	合計
			一部介助	全介助	経管栄養	CVポート		
本館	男性	6	1	0	1	0	0	8
	女性	21	7	7	6	0	0	41
	計	27	8	7	7	0	0	49
新館	男性	2	1	2	0	0	0	5
	女性	17	4	4	0	0	0	25
	計	19	5	6	0	0	0	30

(2) 排泄状況

		自立	要介助			合計
			トイレ誘導	オムツ	カテーテル	
本館	男性	1	0	5	2	8
	女性	6	13	21	1	41
	計	7	13	26	3	49
新館	男性	0	2	3	0	5
	女性	2	17	6	0	25
	計	2	19	9	0	30

(3) 入浴状況

		自立	要介助(一般浴)		要介助		合計
			全介助	半介助	中間浴	機械浴	
本館	男性	0	0	2	1	5	8
	女性	0	0	4	8	29	41
	計	0	0	6	9	34	49
新館	男性	0	0	0	0	5	5
	女性	0	0	13	0	12	25
	計	0	0	13	0	17	30

(4) 洗面更衣状況

		洗 面				更 衣			
		自立	一部介助	全介助	計	自立	一部介助	全介助	計
本 館	男性	1	6	1	8	0	6	2	8
	女性	9	13	19	41	2	18	21	41
	計	10	19	20	49	2	24	23	49

新 館	男性	1	1	3	5	0	1	4	5
	女性	9	7	9	25	2	9	14	25
	計	10	8	12	30	2	10	18	30

(5) 移動状況

		自 立			要介助			寝たきり	合計
		歩行	杖	車イス	手引き	歩行器	車イス		
本 館	男性	1	0	3	1	0	2	1	8
	女性	2	1	10	3	1	17	7	41
	計	3	1	13	4	1	19	8	49

新 館	男性	0	0	1	1	0	3	0	5
	女性	0	3	8	0	0	14	0	25
	計	0	3	9	1	0	17	0	30

平成26年度介護体験受入状況

依 頼 先	内 容	人数 (名)
徳宿小学校	職場体験	20
旭中学校	職場体験	4
白鵬大学	職場体験	1
常磐大学	職場体験	1
茨城キリスト大学	職場体験	3
いばらき中央福祉専門学校	介護福祉士養成	7
茨城大学	職場体験	1

慰問・ボランティア受入状況

氏 名	実 人 数	内 容
Y様	1	手芸
T様	1	手芸
唄と日本舞踊友の会 様	7	歌や踊り
H様、A様、W様	4	楽器を使用した音楽療法
書道ボランティア	3	書道
舞楽華	7	琉球舞踊
桜本獅子舞粋親會	7	獅子舞披露

(敬称略)

平成26年度実施行事食

月 日	行 事	内 容	おやつ
4月 1日	誕生日食	うなぎちらし飯、春野菜の天ぷら、若竹汁、フルーツ	抹茶牛乳寒天
5月 1日	誕生日食	赤飯、豚肉のチーズ巻き揚げ、若竹煮、菜の花お浸し、澄まし汁	クレープ
5月 5日	こどもの日	チキンカレーライス、ミックスサラダ、福神漬け、ジョア	鯉のぼり饅頭
6月 1日	誕生日食	赤飯、豚肉の味噌炒め、ポテトサラダ、かき玉汁、フルーツヨーグルト	カットケーキ
7月 1日	誕生日食	赤飯、とんかつ、金平ごぼう、たくあん、かきたま汁	カットケーキ
7月 7日	七 夕	ご飯、ピザ風チキン、卵豆腐、山芋のわさび酢和え、味噌汁	バウムクーヘン
7月19日	納涼祭	カレーライス、大根サラダ、福神漬け、ジョア	今川焼き
9月 1日	誕生日食	赤飯、鶏肉の胡麻だれ焼き、ひじきの煮付け、浅漬け、かき玉汁	ぶどうのロールケーキ
9月15日	敬老会	押し寿司、豆乳茶碗蒸し、山芋と菊の和え物、りんごの赤ワイン煮、澄まし汁	紅白饅頭
10月 1日	誕生日食	カツ丼、大根サラダ、澄まし汁、しば漬け、ヤクルト	人形焼
11月 1日	誕生日食	いなり寿司、白身魚の野菜あんかけ、凍豆腐の旨煮、とろろ昆布汁、フルーツ	モンブランケーキ
12月 1日	誕生日食	赤飯、松風焼き、ワサビ和え、とろろ昆布汁、あんみつ	パイまんじゅう
12月25日	クリスマスメニュー	炊き込みピラフ、海老フライ&星コロッケ、スモークサーモンのマリネ グラムチャウダー、フルーツ	いちごショートケーキ
12月31日	大晦日	年越し蕎麦、かぶの甘酢漬け、蜜柑の牛乳寒天	ケーキドーナツ
1月 1日	元 旦	赤飯、紅茶煮豚、卵の茶巾、お煮しめ、栗きんとん、海老、かまぼこ 紅白なます、澄まし汁	甘酒
1月 2日	正 月	押し寿司、海老フライ、鶏肉炊き合わせ、伊達巻、昆布巻き、木目羊羹 甘酢生姜、澄まし汁	お汁粉
1月 3日	正 月	五目ご飯、ぶり照り焼き、酢味噌和え、べったら漬け、澄まし汁	干支饅頭
1月 7日	七 草	七草粥、厚揚げといんげんの煮物、チーズ、味噌汁	紅茶ケーキ
2月 1日	誕生日食	赤飯、ぶりの照り焼き、ポテトサラダ、漬物、味噌汁	バームクーヘン
2月 3日	節 分	ご飯、柚子の香焼、ひじきの煮つけ、味噌汁、ペクシー	ロールケーキ
3月 1日	誕生日食	赤飯、鶏のから揚げ、山芋のわさび酢和え、青しその実漬け、味噌汁	ショートケーキ
3月 3日	雛祭り	ちらし寿司、豆乳茶碗蒸し、菜の花の天ぷら、澄まし汁、 三色寒天	桜餅

平成26年度外部研修一覧

研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容
平成26年度社会福祉法人等新任職員研修	4月16日 ～ 17日	介護職	オフィス・マルチェロ 代表 田中 路子 他	「福祉制度の動向」 「記録の書き方」 「あいさつ・マナー」 「コミュニケーション・メンタルヘルス」
		介護職		
		介護職		
平成26年度第1回社会福祉法人理事長等研修会	5月9日	理事	山田ビジネスコンサルティング株式会社 職員	「社会福祉サービスの新たな視点・取り組みについて」
平成26年度介護サービス施設・事業所管理者等研修会	5月30日	施設長	茨城県保健福祉部長寿福祉課職員 他	「労働災害防止対策について」 他
平成26年度銚田・潮来保健所管内 集団給食施設研修会	6月2日	栄養士	国立循環器病研究センター バイオバンクNCBN推進室長 高田 彰	「循環器疾患予防のための減塩の必要性と給食施設への期待」
認知症介護実践者研修	6月 5日 6日 11日 13日 18日 25日 7月15日	介護職	茨城県社会福祉施設協議会職員 他	「認知機能と脳の仕組み」 「認知症の原因疾患」 「生活環境を考える」 「生活のしづらさとICFの視点」 他
アクティビティインストラクターセミナー	6月8日	相談員	認知症ケア研究所 職員	「アクティビティ・ケアの基礎理論」 「アクティビティ・ツールの製作と実践」 「心を動かす」 コミュニケーションの実践
		介護職		
		介護職		
		介護職		
平成26年度接遇マナー研修	6月12日	介護職	オフィス・マルチェロ 代表 田中 路子	「職場生活の基本動作～マナーの大切さ～」
鹿行地区栄養士研究会	6月23日	栄養士	太陽化学株式会社 タイオーラボG 中川	「排便の仕組み」
平成26年度介護プロフェッショナルキャリア段位 制度に係る評価者講習	6月24日 ～	介護課長	一般社団法人シルバーサービス振興会 職員	「介護キャリア段位について」
平成26年度コーチングトレーニング講座	7月3日 ～ 4日	介護職	株式会社コーチ・エィ コーチ 原田 大輔	「コーチングとは」 他
介護現場における腰痛予防講演会	7月9日	介護職	公益財団法人 テクノエイド協会常務理事 本村光節 他	「介護現場における腰痛予防対策について」 他
		介護職		
福祉人材確保対策勉強会	7月22日	施設長	茨城県保健福祉部長寿福祉課 職員 他	「経済連携協定(EPA)に基づく外国人看護師・介護福祉士受け入れについて」
平成26年度甲種防火管理者(新規)講習会	7月23日 ～ 24日	介護職	鹿行広域消防本部 職員	「防火管理について」 他
		介護職		
		介護職		
平成26年度ユニットリーダー研修(講義)	7月23日 ～ 25日	介護職	日本ユニットケア推進センター 職員	「ユニットケアについて 講義」
平成26年度鹿島病院認知症疾患医療センター 研修会	7月31日	介護職	ナーシング・リソース 代表 馬場先 淳子 他	「認知症を持つ人へのケア」 他
		介護職		
		介護職		
平成26年度クレーム対応力強化研修	8月5日 ～ 6日	介護職	オフィス・マルチェロ 代表 田中 路子	「ピンチをチャンスに～クレーム対応の秘訣～」 他
平成26年度危険物取り扱い保安講習会	8月21日	事務局長	茨城県危険物安全協会連合会職員 他	「危険物の取り扱いについて」 他
		相談員		
平成26年度ユニットリーダー研修(実技)	8月18日 ～ 22日	介護職	特別養護老人ホーム至誠キートンホーム職員	「ユニットケアについて 実技」
平成26年度OJTマネジメント力向上研修	8月27日 ～ 28日	介護職	林経営・労務コンサルティングオフィス 代表 林 正人 他	「リーダー・管理者になる人の心構え」 「後輩や部下への指導育成方法」 他
平成26年度複数事業所連携事業第1回研修会	8月28日	介護職員	特別養護老人ホームセ・シボンかしま 介護支援専門員 篠崎 香	「個別ケアの理念と意義」

研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容
平成26年度接遇・コミュニケーション技術向上研修	9月8日	介護職	財団法人 日本総合研究所 評議員 株式会社 縁 代表取締役 高橋 啓子	「介護職員に求められるサービスとは」 「接遇者としてのコミュニケーション」 「介護職員に求められるコミュニケーショントレーニング」 「介護接遇事例検討」
		介護職		
社会福祉法人会計事務担当者研修	9月12日	相談員	TKC全国会 社会福祉法人経営研究会 代表幹事 川井 義久	「社会福祉法人会計の特徴」 「新しい会計の手法」 他
平成26年度社会福祉施設会計事務担当者研修会	10月2日	相談員	小野瀬公認会計士事務所 大木 芳則	「社会福祉法人の新会計基準への移行と運用について」
認知症緩和ケア理念とタクティールケア体験セミナー	10月3日	介護職員	日本スウェーデン研究所 職員	「認知症と認知症緩和ケア理念について」 「タクティールケアとは」 「タクティールケアのデモンストレーション」 「タクティールケアの体験」
		介護職員		
平成26年度認知症介護実践者研修	10月3日	介護職員	茨城県老人福祉施設協議会職員 他	「認知機能と脳の仕組み」 「認知症の原因疾患」 「認知症のBPSD」 「生活環境を考える」 「コミュニケーションの本質と方法」 他
	10月9日			
	10月17日			
	10月21日			
	10月24日			
	10月31日			
	11月12日			
看取りケア研修会	10月27日	介護職	茨城県老人福祉施設協議会 職員 他	「利用者の尊厳について」
第9回鹿島認知症懇話会	10月29日	施設長	順天堂大学医学部大学院医学研究科 精神・行動科学 柴田 展人	「若年性認知症の治療とケア」
平成26年度感染症対策研修会	10月23日	栄養士	なめがた地域総合病院 感染症管理認定看護師 高橋 将 他	「感染症対策の基本と発生時の初期対応」
平成26年度複数事業所連携事業第3回研修会	10月23日	介護職	特別養護老人ホームセ・シボにかしま 介護支援専門員 篠崎 香	「ユニットケアの具体的方法」
地域リハ・ハステーション講演会	11月7日	相談員	有限会社スパークル 代表取締役 星野幸子	「翌日から使える。現場に活かすコーチング・スキル」
平成26年度相談援助業務担当者研修	11月10日	相談員	東海大学健康科学部社会福祉学科 講師 竹之内 章代	「相談援助に必要とされる技術とは」 他
	11月21日			
平成26年度休職研究会6ブロック研修会	11月22日	栄養士	特別養護老人ホーム 美健荘 阿久津裕美子 特別養護老人ホームえみの里 瀬谷洋子 他	「事例発表」 「栄養ケアで高齢者を護ろう！」
在宅医療・介護連携拠点事業「食へることへの支援」モデル事業に係る多職種連携の為の研修	11月24日	ケアマネ	丸山歯科 院長 丸山 憲一 銚田病院 鈴木 悠史 鹿島病院 斉藤 和俊	「食へることへの支援モデル」
平成26年度地区別高齢者ケア施設の看護管理者交流会	11月27日	看護職	日本看護協会 常任理事 斉藤 訓子 他	「医療介護総合確保推進法」 他
高齢者施設における福祉用具利用についての講演会	11月29日	介護課長	高齢者生活福祉研究所 所長 加島 守	「高齢者施設における適切な福祉用具利用と効果について」
医療的ケア教員講習会	11月29日	看護職	株式会社メディカル・プラネット職員 他	「介護職員の医療ケアについて」 他
鹿行地区広域支援センター勉強会	12月5日	介護職	介護老人保健施設シオン 理学療法士 名越 崇博	「歩く ～寄り添うことから始まるケア～」
平成26年度複数事業所連携事業第5回研修会	12月5日	介護職	NHK学園講師 山岸 弘子	「利用者さんの明日を拓く言葉づかい」
平成26年度個別ケアとケアプラン研修会	12月13日	介護職	日本ユニットケア推進センター 菊池 奈津子 他	「高齢者福祉施設における個別ケア実践の為のケアプランのポイント」
いばらき介護サミット2014	1月9日	介護職	びわこ学院大学 教授 鳥野 猛 他	「福祉従事者に求められる対人関係」 他
平成26年度第2回社会福祉法人理事長研修会	1月16日	理事	全国社会福祉法人経営者協議会 総務委員長 浦野 正男 他	「社会福祉法人を取り巻く状況とこれからの経営戦略」 他
チームケアの進め方講座	1月27日	介護職	株式会社ケアファクトリー 代表取締役 能本 守康	「チームケアの進め方について」
平成26年度茨城県医療安全研修会	2月1日	看護職	東北大学大学院検査部 講師 中島 一敏 他	「エボラ出血熱の感染対策」 他
平成26年度全国経営協高齢者福祉事業経営セミナー	2月3日 ～ 4日	相談員	厚生労働省 老健局 振興課 職員 他	「介護報酬改定と介護報酬改定のポイント」 他
鹿行地区栄養士研究会	2月19日	栄養士	キュービー株式会社 職員	「卵について」
平成26年度社会福祉法人管理・代表者研修	2月23日	事務局長	株式会社エイデル研究所 人材開発推進部 部長 丹羽 勝	「事業の安定継続を目指す経営者の視点」
平成26年度潮来・銚田保健所管轄介護予防事業所担当者研修会	3月3日	相談員	筑波大学大学院 教授 大川 一郎	「認知症予防へのアプローチ方法について」
平成26年度看護職員研修	3月3日	看護職	茨城県立こども病院 認定看護師 吉沢 さやか 他	「小児等の救急看護」 他
平成26年度経営戦略セミナー	3月5日 ～ 6日	事務局長	全国老人福祉施設協議会 総務・組織委員会指導監査対応室長 本永 史郎 他	「地域を支える社会福祉法人と介護保険制度の展望を拓く」
平成26年度ファシリテーション研修	3月10日 ～ 11日	介護職	日本ファシリテーション協会 フェロー 徳田 太郎	「ファシリテーションで響きあうチームを実現しよう」
ストレスチェック制度に関する研修会	3月12日	介護課長	茨城県産業保健総合支援センター 職員 他	「ストレスチェック制度について」 他
介護保険制度講演会	3月18日	相談員	厚生労働省老健局振興課課長補佐 吉田 昌司 他	「介護保険制度の改正について」 他

平成26年度内部研修一覧表

No.	研修名	開催時期	参加職種	講師	研修内容
1	高齢者虐待防止法について	5月20日	全職種	高齢者虐待防止委員会	高齢者虐待防止法について学ぶ
2	身体拘束廃止についての取り組みについて	5月20日	全職種	安全対策・身体拘束廃止委員会	身体拘束の事例検討
3	食中毒について	6月20日	全職種	給食委員会	食中毒について学ぶ
4	手洗いについて	7月20日	全職種	感染症対策・看取りケア委員会	手洗いの方法について学ぶ
5	ターミナルケア(死生観)について	7月20日	全職種	感染症対策・看取りケア委員会	ターミナルケア(死生観)について学ぶ
6	成年後見人制度について	7月20日	全職種	法令遵守・権利擁護・高齢者虐待防止委員会	成年後見人制度について学ぶ
7	AEDの使い方について	8月20日	全職種	防災・防犯委員会 アルソック職員	AEDの使用方法について学ぶ
8	SHELモデルを使用した事故検討	8月20日	全職種	安全対策・身体拘束廃止委員会	SHELモデルを使用し、事故の発生・再発防止を学ぶ
9	誤嚥について	9月19日	全職種	原田看護師	誤嚥について学ぶ
10	SHELモデルを使用した事故検討	9月19日	全職種	安全対策・身体拘束廃止委員会	SHELモデルを使用し、事故の発生・再発防止を学ぶ
11	成年後見人制度について	9月19日	全職種	法令遵守・権利擁護・高齢者虐待防止委員会	成年後見人制度について学ぶ
12	成年後見人制度について	10月20日	全職種	法令遵守・権利擁護・高齢者虐待防止委員会	成年後見人制度についてのテストを行う
13	SHELモデルを使用した事故検討	10月20日	全職種	安全対策・身体拘束廃止委員会	SHELモデルを使用し、事故の発生・再発防止を学ぶ
14	ノロウィルスの対応について	11月20日	全職種	感染症対策・看取りケア委員会	ノロウィルスについて学ぶ
15	メンタルヘルスケアについて	11月20日	全職種	古川施設長	DVDを見てメンタルヘルスケアについて学ぶ
16	プライバシー保護について	11月20日	全職種	法令遵守・権利擁護・高齢者虐待防止委員会	プライバシー保護について学ぶ
17	介護保険制度改正について	12月19日	全職員	敦賀総務課長	介護保険改正について学ぶ
18	権利擁護について	12月19日	全職種	法令遵守・権利擁護・高齢者虐待防止委員会	権利擁護について学ぶ
19	誤嚥について	12月19日	全職種	宮内看護師	誤嚥について学ぶ
20	介護保険制度改正について	2月20日	全職員	敦賀総務課長	介護保険改正について学ぶ
21	権利擁護について	2月20日	全職種	法令遵守・権利擁護・高齢者虐待防止委員会	権利擁護について学ぶ
22	SHELモデルを使用した事故検討	3月20日	全職種	安全対策・身体拘束廃止委員会	SHELモデルを使用し、事故の発生・再発防止を学ぶ
23	火災について	3月20日	全職員	防災・防犯委員会	火災について学ぶ

事故ヒヤリ報告書

(1) 月別事故ヒヤリ件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
二五年度	事故	23	18	20	18	17	19	25	22	17	17	12	11	219
	ヒヤリ	24	37	34	39	27	29	38	43	24	25	25	29	374
	計	47	55	54	57	44	48	63	65	41	42	37	40	593
二六年度	事故	17	20	20	15	17	19	12	17	22	20	18	11	208
	ヒヤリ	26	34	41	28	39	30	33	24	25	25	23	19	347
	計	43	54	61	43	56	49	45	41	47	45	41	30	555

(2) 種類別事故件数

		転倒	転落	怪我	医療	その他	計
25	事故	63	35	56	14	51	219
26	事故	51	34	61	14	53	213

平成26年度防災研修実施報告書

実施日	実施場所	訓練内容	参加者
6月24日	本館、新館、デイ	夜間想定消火・通報・避難訓練 新人職員対象：消防機器の取り扱い 方法の説明	全職員(休み、入り、明けを除く) 東湖園、デイ利用者
6月24日	グループホーム	GH 夜間想定消火・通報・避難訓練	GH 職員、 GH 利用者
8月20日	東湖園新館 会議室	AEDを使用した心肺蘇生訓練	全職員
12月10日	グループホーム	GH 夜間想定消火・通報・避難訓練	GH 職員、 GH 利用者
1月27日	本館、新館 デイ、グループ ホーム	緊急連絡網を使用した通報訓練	全職員
3月20日	東湖園本館 食堂ホール	火災対応研修	全職員
3月20日	本館、新館 デイ、グループ ホーム	夜間想定消火・通報・避難訓練	全職員(入り、明けを除く) 東湖園、デイ、グループホーム利用者

[通所介護センター東湖園]

26年度は職員の知識・技術の向上を図り、ご利用者様・ご家族様からより一層信頼されるデイサービス作りに努めてきました。

[サービスの内容]

- (1) ご利用者様お一人お一人に満足して頂けるようにアンケートを実施し、より質の良いサービスの向上に努めました。(散髪のご希望者が多く、ご要望に応じてきました。)
- (2) 機能訓練については、個々に合わせた目標に沿ってリハビリを進めてきました。毎月の体重測定や定期的に握力測定を行い、身体把握に努めました。また、ロコモティブ体操を行い、下肢筋力の低下防止に努めました。
- (3) 毎月恒例の誕生会に保育園児を招待し、地域交流のふれあいの場を設けてきました。
- (4) 家庭的な雰囲気を作るため、昼食はご利用者様と一緒にとりながら身体状況を把握し、より多くのコミュニケーションを図る事に努めました。
- (5) 入浴の際に使用している温泉水はご利用者様より大好評を得ることが出来ました。また、浴室内を四季折々のレイアウトで装飾する事で、露天風呂気分を味わって頂きました。
- (6) 介護予防の実施については、ご利用者様の事を配慮し、サービス選択の幅を広げていけるよう取り組みました。
- (7) 職員の手作りによるゲームやレクレーションが好評を得ました。
- (8) 園外活動(花見・ドライブ・買い物等)や年中行事(納涼祭・運動会・敬老会等)などご意見やご要望を伺いながら実施する事が出来ました。
- (9) 送迎時の事故防止策として、運行前に点検表に基づいたチェックを行い、トラブル防止の徹底を図りました。また、「緊急時対応マニュアル」を整備し、万全を期しました。
施設内で起こりえる事故を未然に防ぐ為、危険物撤去等の環境整備に努めました。ご利用者様の急変時には、家族・病院への連絡等、適切な処置に努めました。
- (10) 事故を未然に防ぐ為にヒヤリハットを常に意識し、報告書を書く事で職員全員が多くの「気づき」をいち早く共有する事に努めました。
- (11) ご家族様への報告・コミュニケーション等を大切に行いました。(電話・連絡帳・送迎時)

平成26年度 年間利用者数

通所介護利用者状況

介護予防利用者状況

月	延べ人数 (名)	1日平均人数 (名)	月	延べ人数 (名)	1日平均人数 (名)
4月	460	15.3	4月	89	2.9
5月	485	15.6	5月	111	3.6
6月	470	15.6	6月	114	3.8
7月	465	15.0	7月	123	3.9
8月	457	14.0	8月	121	3.9
9月	466	15.5	9月	118	3.9
10月	476	15.4	10月	104	3.4
11月	480	16.0	11月	105	3.5
12月	471	15.2	12月	100	3.2
1月	423	13.6	1月	81	2.6
2月	418	14.9	2月	82	2.9
3月	464	14.9	3月	87	2.8
合計	5,535	15.1	合計	1,235	3.4

通所介護センター平成26年度年間行事

4月	誕生会 25日 作品作り 1日～6日 (鯉のぼりの塗り絵) 喫茶コーナー 14日～20日 (プリン) 花見 7日～13日 鯉のぼり見学 30日
5月	誕生会 22日 作品作り 12日～18日 (紫陽花) 喫茶コーナー 19日～25日 (豆腐パン、パンケーキ) ドライブ 1日～6日 (鯉のぼり見学) 菖蒲湯 7日～14日
6月	誕生会 19日 作品作り 8日～14日 (短冊作り) 喫茶コーナー 15日～21日 (水羊羹、ジャガイモ団子) 花の湯 1日～7日
7月	誕生会 22日 作品作り 1日～8日 (納涼祭ポスター) 喫茶コーナー 10日～16日 (レーズン蒸しパン、野菜スープ、ドリンクバー) 納涼祭 19日
8月	誕生会 19日 作品作り 1日～7日 (秋の風景、貼り絵) 喫茶コーナー 5日～11日 (スイカ割り、かき氷、ゴマラスク) 海岸ドライブ・買い物 24日～30日
9月	誕生会 25日 作品作り 1日～7日 (運動会の塗り絵) 喫茶コーナー 8日～14日 (ラーメン、クレープ) 敬老会 15日～21日
10月	誕生会 23日 作品作り 20日～26日 (銀杏、紅葉の葉) 喫茶コーナー 6日～12日 (大阪名物：たこ焼き、銀座名物：ホットサンド) 運動会 13日～19日
11月	誕生会 27日 作品作り 17日～23日 (クリスマスの飾りつけ) 喫茶コーナー 6日～12日 (たこ焼き、ホットサンド)
12月	誕生会 16日 作品作り 10日～16日 (絵馬作り) 門松作り 28日 喫茶コーナー 23日～30日 (クリスマスカップケーキ) ゆず湯 17日～23日
1月	誕生会 14日 作品作り 4日～10日 (富士の貼り絵) 喫茶コーナー 11日～17日 (甘酒、かぼちゃ饅頭) 初詣 18日～24日 (鉦神社、大洗神社)
2月	誕生会 27日 豆まき 1日～3日 作品作り 4日～10日 (春の貼り絵) 喫茶コーナー 11日～17日 (お好み焼き、チョコパフェ)
3月	誕生会 20日 作品作り 11日～17日 (季節の作品作り) 喫茶コーナー 18日～24日 (どら焼き、じゃがバター) あかつき保育園発表会 25日～27日

〔居宅介護支援事業所東湖園〕

居宅介護支援事業については、ご利用様が住み慣れた地域の中で生活を送る事が出来るようご利用様のご希望に沿った介護サービス・医療サービス・生活環境・近隣の援助体制等、フォーマル・インフォーマルサービスを活用した介護サービス計画を立て、各関係機関と担当者会議を通じて密接に連携をとりながら、ご利用様の生活全般を支えることに努めました。

○ 事業実績

年間利用者数(男性200名、女性627名) 月平均利用者数(68.9名)

	要支援 1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	26年度	25年度
4月	4	17	23	17	7	3	71	71
5月	4	18	22	16	5	4	69	73
6月	4	19	20	19	6	4	72	71
7月	4	17	18	19	7	3	68	69
8月	4	18	20	17	6	4	69	67
9月	4	17	21	17	7	2	68	72
10月	4	15	21	17	8	2	67	76
11月	4	18	21	18	9	1	71	76
12月	4	17	21	17	6	2	67	73
1月	3	16	22	19	5	2	67	67
2月	3	17	20	20	5	3	68	67
3月	3	18	24	18	5	2	70	70
26年度 合計(人)	45	207	253	214	76	32	827	—
25年度 合計(人)	54	209	254	160	125	50	—	852

○ 要介護認定調査 15件

○ その他活動報告

平成26年	4月17日	第1回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成26年	5月15日	第2回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成26年	6月19日	第3回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成26年	7月17日	第4回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成26年	8月21日	第5回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成26年	9月18日	第6回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成26年	10月16日	第7回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成26年	11月20日	第8回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成26年	12月18日	第9回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	1月15日	第10回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	2月19日	第11回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)
平成27年	2月26日	賢く防ごう	消費者被害 (銚田市大洋公民館)
平成27年	3月19日	第12回	銚田市地域ケアシステム推進事業サービス調整会議 (福祉事務所)

[在宅介護支援センター東湖園]

○今年度の実施状況

- (1) 高齢者が要支援、要介護にならないように、介護予防の視点から介護者教室を実施しました。
- (2) 一人暮らしの高齢者の実態を把握し、要介護者の発掘に努め、必要に応じて介護保険、福祉サービスなどの申請代行を行い、高齢者が安心して生活できるように支援しました。
- (3) 毎月高齢者世帯、一人暮らしの方の自宅を訪問し安否確認を行いました。
一人暮らしの高齢者に認知症状の方が増えており、特に困難な事例は地域包括支援センター職員、又は、介護福祉課職員と同行訪問をし、担当民生委員の協力も得ながら問題解決に努めました。

○活 動 報 告

平成26年	5月19日	第1回介護者教室開催（借宿老人会）
平成26年	10月2日	第2回介護者教室開催（桜友の会）
平成26年	4月15日	第1回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成26年	5月15日	第2回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成26年	6月19日	第3回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成26年	7月17日	第4回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成26年	8月21日	第5回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成26年	9月10日	第6回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成26年	10月16日	第7回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成26年	11月20日	第8回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成26年	12月18日	第9回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成27年	2月6日	第10回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成27年	2月19日	第11回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議
平成27年	3月19日	第12回鉦田市在宅介護支援センター担当者会議

(様式第11号)

平成26年度銚田市在宅支援センター運営事業状況調実績

事業所： 在宅支援センター東湖園

1. 相談者

項 目		本年度(人)	前年度(人)	
相談実人数		74	89	
(訪問相談実人数 再掲)		21	30	
相談延人数	電 話	家 族	32	37
		本 人	2	0
		関係機関	3	10
		そ の 他	11	7
	来 所	家 族	15	16
		本 人	4	2
		関係機関	0	0
		そ の 他	2	3
	訪 問	家 族	4	7
		本 人	12	23
		関係機関	0	1
		そ の 他	3	0
	合 計		183	225
時間外の人員 (相談延人員 再掲)		夜 間	0	0
		休 日	5	8
福祉用具展示・相談		1	1	

2. 保健医療福祉サービスの利用適用(申請代行)人数

項 目	本年度(人)	前年度(人)	項 目	本年度(人)	前年度(人)
(包括)			(社会福祉)		
生活管理指導員派遣事業	0	0	身体障害者関係	0	0
生活指導短期宿泊事業	0	0	精神障害関係	0	0
介護用品支給事業	0	0	緊急通報システム	1	0
徘徊高齢者家族支援事業	0	0	訪問理美容	0	0
在宅介護慰労金支給事業	0	0	計	1	0
計	0	0	(その他)		
(事業所)			その他制度利用	4	0
配食サービス	1	0			
高齢者手当	0	0			
計	1	0	合 計	6	0

3. 会議開催回数等

会 議 区 分	本年度(回)	前年度(回)
在宅介護支援センター担当者会議	12	11
地域ケアサービス調整会議	12	2
	0	0
	0	0
	0	0
	0	0

平成26年度銚田市在宅支援センター運営事業状況調査実績

事業所： 在宅支援センター東湖園

4. 相談内容

内 容	本年度(件)	前年度(件)
介護保険について	42	70
施設入所について	16	10
介護方法について	0	0
認知症について	0	0
高齢者虐待について	0	0
保健福祉サービスについて	0	0
医療について	1	0
住宅改修等について	0	0
経済に関することについて	0	0
家庭に関することについて	0	0
生活に関することについて	22	19
施設全般 (その他)	7	1
計	88	100

5. 高齢者実態把握

(1) 台帳整備件数

	本年度(件)	前年度(件)
新 規	4	3
廃 止	1	5

年度末(件)	
整備件数	16
廃止件数	1

(2) 実態把握件数

	本年度(件)	前年度(件)
訪問によるもの	4	6
その他	0	0

(3) 安否確認件数

	本年度(件)	前年度(件)
訪問によるもの	355	318
その他	72	75

[グループホーム百歳万歳]

共同生活介護に基づき、ご利用者様個々の生活歴などを尊重し、家庭的な雰囲気・環境作りに配慮し、ご利用者様が不安なく安心して日常生活が送れる様に支援し、ご利用者様が安心して日常生活が送れるよう支援しました。

また、下肢の筋力低下を防止する為、散歩あるいは生活リハビリを取り入れ下記の通り実施しました。

1. 暮らしの支援・充実

行事を通じて、地域や家族との交流を持つ事で、楽しいひとときを過ごしていただき、地域の一員である事を認識すると共に、その人らしい日常生活が送れる様支援しました。

2. 認知症高齢者の理解と受容

認知症についての理解を深め、自分の出来る喜びと達成感のある毎日が送れるように様々な「かかわり」を大切にし、信頼関係を構築してきました。また職員の更なる質の向上に努めました。

3. 地域との交流

誕生会等を通じて定期的に交流を図り、地域の催し物にはすすんで参加し、生活を豊かなものにして来ました。

4. 事故防止と安全な生活

提出されたヒヤリハットを職員が共有し、事故を未然に防いだり、ご利用者様の健康管理や状態の変化をはじめとし、常にリスクマネジメントを意識し、安全な生活を提供しました。

5. 運営推進会議の充実

運営推進会議を充実させ、委員からの意見を基に業務に反映させる等、協力体制を築き開かれた運営を図りました。

6. 医療連携体制の整備

銚田病院との連携、24時間連絡可能な看護師の確保をし、健康管理、医療連携体制を強化しました。

7. 通所介護・介護予防通所の受け入れ

出来る限り通所、介護予防通所の受け入れをし、在宅での生活が継続出来るように支援しました。

また、グループホームでの楽しみを見つけて頂き、入所者との交流が図れる環境を提供しました。

市町村別入居者一覧表

平成27年3月31日現在

市 町 村	壹番館 入居者数	貳番館 入居者数
銚 田 市	9名	9名

要介護度別一覧表(壹番館)

平成26年3月31日現在

	男 性	女 性
要 支 援2	0	0
要介護度1	0	0
要介護度2	0	5
要介護度3	0	1
要介護度4	0	1
要介護度5	0	2
合 計	0	27
平均要介護度	0	3

要介護度別一覧表(貳番館)

平成27年3月31日現在

	男 性	女 性
要 支 援2	0	0
要介護度1	1	0
要介護度2	2	3
要介護度3	1	2
要介護度4	0	0
要介護度5	0	0
合 計	8	12
平均要介護度	2	2.4

年齢別入居者状況(壹番館)

平成27年3月31日現在

	男 性	女 性
70～79歳	—	1名
80～84歳	—	1名
85～89歳	—	4名
90～94歳	—	2名
95～99歳	—	1名
合 計	—	782
最高年齢	—	96歳
最低年齢	—	78歳
平均年齢	—	86.8歳

年齢別入居者状況(貳番館)

平成27年3月31日現在

	男 性	女 性
70～79歳	1名	1名
80～84歳	1名	1名
85～89歳	2名	2名
90～94歳	—	1名
95～99歳	—	—
100～104歳	—	—
合 計	329	427
最高年齢	86歳	92歳
最低年齢	73歳	79歳
平均年齢	82.2歳	85.4歳

百歳万歳通所介護利用人数(壱番館・弐番館)

	人数／月		延べ日数	
4月	5	人	39	日
5月	5	人	38	日
6月	5	人	35	日
7月	5	人	38	日
8月	5	人	39	日
9月	5	人	32	日
10月	6	人	34	日
11月	6	人	40	日
12月	6	人	40	日
1月	5	人	34	日
2月	5	人	33	日
3月	5	人	36	日

平成26年度ボランティア受け入れ状況

月 日	ボランティア氏名	内 容
4月22日	Y 様 T 様	鯉のぼりの切り絵
5月27日	M 様	唱歌を歌う
6月26日	Y 様	うちわの切り絵
7月29日	M 様	童謡を歌う
8月26日	Y 様	朝顔の切り絵
9月23日	M 様	唱歌を歌う
10月28日	Y 様	味覚の秋の切り絵
11月25日	M 様	唱歌を歌う
12月23日	Y 様	お正月の切り絵
1月27日	M 様	唱歌を歌う
2月24日	Y 様	椿の切り絵
3月24日	Y 様 T 様	季節の花とバスケットの切り絵

平成26年度 行事实施状況

月 日	行 事	内 容	
4月8日	桜花見	市内の桜の花を見学し、ばんどう太郎で昼食を実施する。	老番館/武番館
4月12日	園内活動	お好み焼き作りを実施する。	老番館
4月15日	園外活動	大竹海岸方面へドライブを実施する。	老番館
4月23日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう	老番館/武番館
4月25日	園外活動	玉造方面へドライブ 玉造ふれあいランドにて、鯉のぼり見学する。	武番館
5月4日 ～5日	端午の節句	菖蒲湯を実施する。	老番館/武番館
5月5日	端午の節句	柏まんじゅう作りを実施する。	老番館/武番館
5月7日	園外活動	大竹方面へドライブを実施する。	老番館
5月10日	園内活動	花の苗を植える	老番館
5月12日	園外活動	ばんどう太郎にて外食を実施する。	老番館
5月20日	園内活動	書道を行う。	武番館
5月25日	園外活動	行方市文化会館にて、ほこたっ子フェスティバル2014見学する。	武番館
5月27日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/武番館
5月29日	園外活動	ばんどう太郎にて、おやつ外食を実施する。	老番館
6月15日	園内活動	梅の実の収穫を実施する。	老番館/武番館
6月16日	園内活動	梅ジュース作りを実施する。	老番館
6月25日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/武番館
6月	園外活動	鹿島灘海浜公園へドライブを実施する。	武番館
7月7日	園内活動	七夕祭 短冊に願い事を書き飾る。そうめん、フルーツポンチゼリー等の行事メニューを楽しむ。	老番館/武番館
7月19日	納涼祭	東湖園と合同納涼祭に参加する。	老番館/武番館
7月23日	園内活動	すいか割りを実施する。	武番館
7月24日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう	老番館/武番館
7月30日	園内活動	すいか割りを実施する。	老番館
8月1日 4日	園外活動	ばんどう太郎にて外食を実施	老番館
8月6日	園内活動	焼きそば作りを実施する。	老番館
8月7日	園内活動	かき氷作りを実施する。	武番館
8月8日	園外活動	ばんどう太郎にておやつ外食を実施する。	老番館
8月19日	園内活動	フルーツポンチ作りを実施する。	武番館
8月20日	園内活動	かき氷作りを実施する。	老番館
8月21日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/武番館
8月29日	鉾田祭礼	新館玄関前にて山車の見学をする。	老番館/武番館
9月8日	十五夜	芋茶巾（老番館）、たこ焼き（武番館）作りを実施する。	老番館/武番館
9月12日	園外活動	あかつき保育園にて、敬老の集いに参加する。	老番館/武番館
9月15日	敬老の日	紅白まんじゅうをいただく。	老番館/武番館
9月18日	敬老を祝う会	祝膳を提供。プレゼントをお渡しする。	老番館/武番館
9月23日	秋分の日	手作りのおはぎを提供する。	老番館/武番館
9月27日	園外活動	あかつき保育園の運動会に招待され、園児と交流する。	老番館/武番館

平成26年度 行事实施状況

月 日	行 事	内 容	
10月6日	十三夜	たこ焼き作りなどをし、十三夜を祝う。	老番館/式番館
10月9日	園内活動	東湖園の運動会に参加する。	老番館/式番館
10月16日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/式番館
10月31日	園内活動	グループホームにて運動会を実施する。	老番館/式番館
11月1日	園外活動	銚田公民館で開催された銚田文化祭を見学する。	老番館/式番館
11月8日	園外活動	ばんどう太郎にて夕食を実施する。	式番館
11月25日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/式番館
12月22日	冬至	ゆず湯を実施する。	老番館/式番館
12月24日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/式番館
12月24日	クリスマス	クリスマスケーキをいただく。	老番館
12月25日	クリスマス会	クリスマス御膳を召し上がっていただき、クリスマスプレゼントを渡す。	老番館/式番館
1月2日	園内活動	獅子舞の見学を実施する。	老番館/式番館
1月3日	園内活動	書初めを行い、思い思いの言葉で書き始めしてもらう。	式番館
1月5日	園内活動	新年会を行い、おとそをいただく。	老番館/式番館
1月7日	人日の節句	七草粥を提供し、召し上がっていただく。	老番館/式番館
1月11日	園内活動	鏡開きを実施する。	老番館/式番館
1月14日	初詣	銚神社へ初詣に行く。	式番館
1月23日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/式番館
2月3日	節分祭	豆まきを行い、一年の無病息災を願う。	老番館/式番館
2月13日	園内活動	ホットケーキ作りを行う。	老番館/式番館
2月21日	お彼岸	手作りのぼたもちを提供する。	老番館/式番館
2月27日	誕生会・交流会	あかつき保育園児を招待し、歌や遊戯を披露してもらう。	老番館/式番館
2月27日	園外活動	あかつき保育園へ行き、発表会の見学に行く。	老番館/式番館
3月3日	雛祭り	昼食にちらし寿司、おやつに桜まんじゅうを提供する。	老番館/式番館

平成26年度事業報告書

あかつき保育園

児童が人間として基本的な姿勢である「徳」を身につく教育を特色とし、発達段階に応じた保育を通して、園児達が安全で安心して生活でき成長できる保育園として運営されている。

1. 事業内容

(1) 東湖園園熟さん等との交流を通してお年寄りの方々との心のふれ合いの中から、優しさと思いやりの心が育っている。

(2) 専門講師による教室開催

・音楽教室（月2回、3歳児・4歳児・5歳児）

教室のある日を楽しみに興味を持って歌や楽器（ピアノ）の練習に努力している。息を合わせた合奏も発表会に行った。

・英語教室（月1回、4歳児・5歳児）

音楽教室と同様に興味を持ってゲームをしながら日常の英会話や、英語の歌の練習に励んでいる。

・ラグビー教室（月2回、4歳児・5歳児）

横田理事長指導の下、ラグビーの練習を通してスポーツマンシップを学びながら、体力向上を図った。人生訓の話は、園児はもとより職員の意識高揚になっている。

(3) 子育て支援事業

今年度は、園庭を解放し在宅で子育てしているお母さん達の交流の場を広げ、子育て支援活動を行った。

(4) 食育の実施

野菜の作付けから収穫を通し、食べる事の大切さや健康な体に関心を持ち、感謝の気持ちを育てていった。

(5) 保健衛生

内科健診・歯科検診、ぎょう虫・尿検査 各年2回実施（4月、10月）

(6) 病児保育等により園児の健康管理を十分に行う。

(7) 休日保育事業

(8) 延長保育事業

(9) 保護者等の園活動への参加

・発表会 — 2月14日 父母参観・2月21日 祖父母参観

・親子遠足 — 5月23日

・運動会 — 9月27日

・芋煮会 — 10月24日 祖父母参加

・親子餅つき会— 12月 6日

・納涼祭 — 東湖園（7月19日）・春の場所（7月12日）

ほたるの里（5月17日）へ参加

(10) 奉仕作業 5月29日、6月27日、8月2日、9月7日

保護者の方の都合の良い日に1日協力していただいた。

(11) キッズクラブトライ（放課後児童クラブ） 約40名

学習指導や適切な遊び及び集団生活の場を与えて、その健全な育成を図る。

平成26年度事業報告

月	日にち	曜日	家族参加	行事内容	備考
4月	1日	火	◎	入園、進級式	新入園児保護者
	14日	月	◎	父母の会理事会	役員
	14日	月		ぎょう虫・尿検査	
	15日	火		内科健診	銚田病院
	18日	金		歯科健診	大貫歯科医院
	26日	土	◎	保育参観・父母の会総会	
	30日	水		誕生会・こどもの日の集い	
5月	16日	金		縦割り保育	ぱんだ、ぞう、きりん組の合同保育
	17日	土	◎	ほたるの里 草月祭	きりん組参加
	22日	木		さつま芋苗植え	
	23日	金	◎	親子遠足	
	28日	水		誕生会	
	29日	木		奉仕作業(1回目)	16:00~
6月	12日	木		歯みがき指導	歯科衛生士による指導
	20日	金		縦割り保育	
	27日	金		誕生会	
	27日	金	◎	奉仕作業(2回目)	16:30~
7月	7日	月		七夕の集い	
	12日	土	◎	春の場所 納涼祭	ぞう・きりん組参加
	18日	金		縦割り保育	
	19日	土	◎	納涼祭・バザー一値付け	全園児・保護者
	29日	火		誕生会	
8月	1~2日	金~土		お泊り保育	きりん組
	2日	土	◎	奉仕作業(3回目)	7:00~
	22日	金		縦割り保育	
	28日	木		誕生会	
	29~31日	金~日		銚田祭礼	
9月	2日	火	◎	父母の会理事会	役員
	7日	日	◎	奉仕作業(4回目)	7:00~
	12日	金		誕生会・敬老の日の集い	グループホーム百歳万歳と交流会
	19日	金		縦割り保育	
	27日	土	◎	運動会	
10月	3日	金		ぎょう虫・尿検査	
	7日	火		内科健診	銚田病院
	10日	金		縦割り保育	
	17日	金		歯科健診	大貫歯科医院
	19日	日	◎	防災教育研修	防災館にて研修を行う 役員・職員
	24日	金	◎	芋掘り・芋煮会	祖父母と一緒に
	28日	火		誕生会	
11月	14日	金		七五三の集い	
	21日	金		縦割り保育	
	28日	金		誕生会	
12月	6日	土	◎	餅つき会	全園児保護者
	19日	金		縦割り保育	
	25日	木		クリスマス・誕生会	
1月	8日	木		お正月遊び	
	16日	金		縦割り保育	
	28日	水		誕生会	
2月	3日	火		節分祭	
	14日	土	◎	生活発表会(1回)	
	21日	土	◎	生活発表会(2回)	
3月	3日	火		ひな祭り・誕生会	
	5日	木		お別れ遠足	きりん組
	20日	金		お別れ会	
	27日	金		終了式	
	28日	土	◎	卒園式	卒園式(きりん・ぞう組)

<毎月行うもの> 身体測定・防災訓練・誕生会

<随時行うもの> 東湖園他東湖会グループのお年寄りとのふれあい

<その他> 特にグループホームのお年寄りとの交流や通所介護センターへ月1回の慰問実施
3歳児以上は月2回の音楽教室、又4・5歳児は月1回英語教室と理事長指導のラ
グビー教室を行う

◎入所児童数の実績

(各月初日現在)

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	3	4	4	5	6	6	7	8	8	8	8	8	75
1歳児	11	12	12	13	14	14	14	14	14	13	13	13	157
2歳児	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	167
3歳児	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
4歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
5歳児	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
計	72	75	75	77	79	79	80	81	81	80	80	80	939

◎特別事業の実績

・休日保育事業(日曜、祝日等の保護者の勤務等により休日の保育を行う)

(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	2	0	0	0	0	0	0	3	2	5	4	16

・延長保育事業(開所時間11時間【朝7:00～夕6:00】以後の保育時間【夕6:00～7:00】)

(延べ利用人員数)

(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
147	150	195	164	111	159	212	186	183	203	162	172	2,044

(18時30分以降1日平均利用人員)

(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用児童数
3	3	5	3	6	3	5	4	5	4	4	4	8

・病後児保育事業

(人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
7	8	3	7	0	6	3	2	3	4	8	8	59

園の畑のものを使用したり、頂いたものを利用して、工夫ある献立を取り入れた。
食育・行事食については下記の通り実施した。

月日	行事	献立	備考
4月30日(水)	こどもの日の集い	チキンライス・スープ・エビフライ ブロッコリー・果物・プリンアラモード	
5月28日(水)	誕生会	うさぎさんカレーライス・福神漬 フルーツサラダ・型抜きクッキー	
5月30日(金)	クッキング活動	いちごジャム	きりん組実施
6月27日(金)	誕生会	ワンプレートランチ おにぎり・照り焼きチキン ナポリタン・ブロッコリー・果物・味噌汁 マーブルケーキ	
7月7日(月)	七夕の集い	七夕ピラフ・チキンナゲット・生野菜 キラキラスープ・フルーツポンチ	
7月17日(木)	クッキング活動	いんげんのごま和え	ぞう組実施
7月29日(火)	誕生会	ケーキ寿司・マカロニサラダ・果物 味噌汁・クリームあんみつ	
8月1日(金) 2日(土)	お泊り保育にて クッキング活動	夏野菜カレーライス	きりん組実施
8月28日(木)	誕生会	ふりかけごはん・ミートローフ・生野菜 ポテトサラダ・味噌汁・すいか	
9月12日(金)	敬老の日の集い	ごはん・焼き魚・炒り鶏・桜大根 果物・味噌汁・ストロベリー・パバロア	グループホームとの会食
10月24日(金)	芋掘り芋煮会	おにぎり・芋煮汁・漬物・焼き芋	祖父母との芋掘り後に会食
10月28日(火)	誕生会	バターロール・あさりのチャウダー オムレツ・たこさんウインナー ブロッコリー・スイートポテト	
11月11日(火)	クッキング活動	ロールサンド	りす組実施
11月14日(木)	七五三	赤飯・カジキの照り焼き・マカロニサラダ 果物・すまし汁・パバロア	
11月28日(金)	誕生会	エビピラフ・鶏の唐揚げ・生野菜 スープ・フレンチトースト	
12月6日(土)	もちつき大会	雑煮・ココア・磯辺・おろし・あんこ きなこ	保護者とのもちつき大会後に 会食
12月25日(水)	クリスマス会	ミニクワッサン・ミートボール・チャウダー もみの木サラダ・マーブルケーキ	バイキング給食実施
1月28日(水)	誕生会	ふりかけごはん・煮込みハンバーグ コーンのソテー・人参のグラッセ・味噌汁 もものケーキ	
2月3日(月)	節分祭	赤鬼ライス・ポテトサラダ・すまし汁 果物・ロールケーキ	
3月3日(火)	ひな祭り	お花のひな祭りちらし・かぼちゃの含め煮 果物・すまし汁	
3月19日(木)	クッキング活動	クレープ	きりん組実施
3月20日(木)	リクエストメニュー	わかめごはん・鶏の唐揚げ・きゅうりちくわ マカロニサラダ・ミニトマト・味噌汁	きりん組のリクエストメニュー

平成26年度事業報告

あかつきキッズクラブ

平成26年度より学童保育専用の建物で運営が開始された。明るく広いスペースで、放課後の児童の安全で安心できる居場所づくりと、春休み、夏休み、冬休み等の長期休暇時や学校の振替休日にも対応し、保護者の就労支援を行えるように努めていった。

○開所日

- ・放課後（学区外は迎えあり）
- ・長期休暇日（春休み、夏休み、冬休み）
- ・臨時休校日（創立記念日、学校行事等の振替休日）

○事業内容

- ・放課後児童の健康管理、情緒の安定の確保
- ・出欠確認をはじめとする放課後児童の安全確認、活動中及び来所・帰宅時の安全確認

○夏休みの園外活動実施状況

- ・7月29日 茨城県植物園・茨城県民の森 19名参加
- ・8月6日 筑波宇宙センター・筑波エキスポセンター 29名参加
- ・8月21日 茨城県栽培漁業センター・潮騒はまなす公園 18名参加

○利用児童数の実績

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録人員	45	39	38	52	51	41	40	40	42	43	40	43	514
利用実人員	45	37	38	51	51	41	37	38	42	41	35	39	495
延利用人員	510	453	506	502	515	526	482	381	459	387	335	450	5,506
1日平均人員	24	23	23	22	27	25	22	20	22	19	17	20	22